

交換留学報告書

派遣先	
三重大学での所属学部・研究科	人文学部 法律経済学科
学年(出発時)	2年
大学名	世宗大学
国	韓国
留学期間	2014年 2月 27日 ~ 2014年 12月 27日
派遣先での身分	交換留学生

一日の生活スケジュール(通学時)	
	記入欄
8:00	
9:00	韓国語授業
10:00	韓国語授業
11:00	韓国語授業
12:00	韓国語授業
13:00	昼食
14:00	世宗大学授業(授業のない日は宿題や予習)
15:00	世宗大学授業
16:00	世宗大学授業
17:00	世宗大学授業
18:00	
19:00	夕食
20:00	宿題・課題
21:00	
22:00	就寝
23:00	
0:00	

履修科目				
科目名	時間数/週	履修単位	使用言語	授業内容(レポート、試験、授業形態等)
Job Hunting Skills	2講義/1	3	英語	就職活動の準備を学ぶ。ESの書き方、面接、企業リサーチなど
Global English	4授業/1	2	英語	英語で会話をする 講義形式ではない
English Speaking Strategies	2講義/1	3	英語	教科書を中心にTOEIC Speakingの対策
Business English	2講義/1	3	英語	メールや会話などビジネス場面で使う英語を学ぶ 経営課題を学ぶ
English Thru Multimedia	2講義/1	3	英語	メディアを通して英語を学ぶ
English Pronunciation Practice	2講義/1	3	英語	英語の発音を学ぶ

大学のサポート	
チューターの有無	有
チューターのサポート内容	留学生活で質問などがあればメールなどで聞くことができる
語学コースの有無	有
コース名、料金、期間等	世宗大学韓国語語学堂 交換留学生のため無料 期間は留学期間に準ずる

生活	
住居のタイプ	世宗大学留学生寄宿舎
住居の名前	ガンゲトーカン外国人寄宿舎
部屋タイプ	4人1部屋
ルームメイト(国籍)	中国人2人 在日韓国人1人 日本人1人
室内設備	勉強机、ベット、冷蔵庫、冷暖房、クローゼット、ユニットバスなど
共用施設	洗濯機、乾燥機、掃除機
インターネット設備	世宗大学Wi-Fi
大学までの交通手段(交通機関、所要時間)	大学内に寄宿舎がある
アルバイトの有無	無
アルバイトの内容	無

渡航	
Visaの種類	留学D-2
Visa申請先	駐名古屋総領事館
Visa取得にかかった日数	3,4日
Visa取得にかかった費用	無料
Visa取得方法、提出書類等	ビザ発給申請書(領事館HPでダウンロード又は領事館にあるもの)、留学先大学の入学許可書、普通預金100万円以上の残高証明書、パスポート、カラー写真を記入・持参して領事館窓口で申請する
留学先大学の最寄り空港までの経路	中部国際空港又は関西国際空港から飛行機1便で仁川空港まで直通
渡航費用	往復約3,4万円
ピックアップサービスの有無	期間によっては有

帰国後	
留年や卒業の遅れの有無	有
有る場合、その理由	演習(ゼミ)に出席できなかったため
就職活動開始時期	2016年春予定
帰国後の進路	就活準備 資格取得

留学にかかった費用	
現地通貨＝日本円(約)	10ウォン＝1円
保険料(海外旅行保険、国民健康保険等)	80640円
学費(教科書代や語学コース授業料等)	約3万円(教科書代)
宿舍費(月額)	交換留学生のため無料
光熱費(月額)	交換留学生のため無料
食費(月額)	約1万円
その他	ベットの布団、枕は自費 ドライヤーがないので欲しい場合は買う必要あり
留学期間中にかかった費用の合計	約40万円

感想等(※800字以上で語学勉強の成果についての内容も含め、ご記入ください。)

私は韓国の世宗大学に10か月間交換留学をしました。韓国語の授業を韓国語で受け、専攻である経営や、英語の授業を英語で受けました。前期は世宗大学の授業を2つ、後期は4つ受けました。結果として英語でも韓国語でも自分の言いたいことを伝えたりコミュニケーションができるようになりました。

平日は9時から13時まで大学内にある語学学校で韓国語の授業を受け、午後から自分で選択した大学の授業を受けます。私は出発時に韓国語を全く知らなかったので初級のクラスから授業を受けました。韓国語が話せるようになるまでは英語で日常会話をしていました。韓国に来て最初の3か月ほどは時間のほとんどを韓国語の勉強に費やしました。韓国語は教科書についているCDを聞きながら真似をして口に出して書くことを繰り返しました。休日も毎日これを繰り返し、3か月が過ぎると簡単な話題なら相手が出ていることを理解して話ができるようになりました。韓国語の文法が日本語と似ていたことも上達した1つの理由かもしれません。もともと英語も得意ではありませんでしたが時間のほとんどを韓国語の勉強に費やしたので英語は授業の宿題をする程度しか勉強ができませんでした。英語に苦手意識がありスムーズに会話もできないレベルでしたが授業をしっかり受けて宿題も全力で取り組みました。しかし、言いたいことが英語でうまく伝えられないときは悔しさも感じました。その度英語の勉強にも力を入れました。勉強方法は高校の文法書の復習です。

前期は勉強中心で過ごしましたが、後期には勉強の成果が出て、英語でも韓国語でもある程度会話ができるようになったので、友人と出かけたり過ごすことも多くなりました。後期からは外国語で話すことに楽しさを感じ、積極的に留学生向けの行事に参加したり、遠くに遊びに行ったりしました。また、前期は萎縮していた英語の授業ですが後期からは授業中に発言もできるようになりました。

留学先が韓国なので、日韓問題について何か言われたりするかもしれないと初めは心配しましたが、そのようなことはなく友達と話す話題も学校のことなどが中心でした。

留学生活でわからないことがあっても世宗大学留学支援室の職員の方が親切に対応してくださったので、大きな問題もなく留学生活を送ることができました。

今後留学する人へのアドバイス

まず日本でしっかり語学学習をしていくことを勧めます。私は韓国に留学しましたが韓国語は全く知りませんでしたし、英語もスムーズに会話できるレベルではありませんでした。そのため前期はほとんどの時間を勉強に費やし、留学先で仲良くなった友達と一緒に過ごす時間がありませんでした。後期からは前期の勉強の成果が出てきて英語でも韓国語でもある程度会話ができるようになりました。私の場合は会話をすることでより自分の語学力を上げることができたので、日本にいるときから勉強しておけばもっと早く上達できたかもしれないと後悔しました。また、せっかく仲良くなった人ともうまく話ができなかったり、一緒に遊ぶ時間がなかったのもっと英語や韓国語がわかる状態で来ればよかったと後悔しました。また授業についていくのも大変で、わからないところがあれば授業後にすぐに聞きに行きました。前期中は他に日本人留学生がいなかったのが必然的に英語か韓国語を話さなくてははいけませんでした。そのため必死に勉強して後期には韓国語でも英語でも言いたいことを言ったり、相手の言っていることが理解できるようになりました。

また、留学生向けのイベントなどにもよく参加したのでそれも外国語が上達したきっかけになったり、友達を作るいい機会になりました。

私は海外に行くこと自体が初めてだったのでわからないことばかりでしたが、去年世宗大学に交換留学していた先輩に話を聞いたり、わからないことがあればすぐに留学先の留学生支援室を訪れて質問に行きました。

留学先の国や大学についてしっかり調べておくことも大切です。私は留学前に一度インターンシップの授業で世宗大学を訪れていたため、どんな留学生活を送るのがある程度予想できました。少なくとも留学先大学のホームページや資料を見て、ネット環境や学内施設について知っておくといいと思います。

私は大金を現金で持ち歩くのが不安だと思ったので、クレジットカードを作りました。現金はキャッシュパスポートを利用してATMで引き出していました。

留学中に大きな病気にかかることはありませんでしたが、海外保険に入ることと留学事前に滞在先から一番近い病院はどのような病院かも知っておけば安心だと思います。

報告書記入日

2015年1月8日